

～ ベートーヴェン生誕250年 ～



# 運命



©Tomoko TAKAI

上野 美科 (ヴァイオリン)



永野 栄子 (ピアノ)

シューベルト：ソナチネ 第1番 ニ長調 D.384

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第23番 へ短調 Op.57 《熱情》

ベートーヴェン：交響曲 第5番 《運命》【H.ジット編】

2020 11/3 (火・祝) 14:30 開演

ヒストリア宇部

☎0836-37-1400 宇部市役所前

【入場料】一般¥2000 / 学生¥1000 / 中学生以下¥500

【ご予約】チケットの事前販売はありません。下記の【問合せ】先、または、右のバーコードよりお申込みできます。御予約希望の方は、名前・連絡先をご記入の上、お申込みください。

【問合せ】Tel: 090-7594-9996 (上野) E-mail: uenohitoshi48@gmail.com

【主催】室内楽の泉 【協力】タグポート

【助成】(公財)渡辺翁記念文化協会、(一財)宇部市文化創造財団、及び(公財)エネルギー文化・スポーツ財団の助成を受けています。

【後援】宇部市 / 宇部日報社 / 宇部音鑑 / NPOうべ未来100プロジェクト

「タグポート」は《ひすとりあ音楽塾》を応援しています



【新型コロナウイルス感染拡大防止対策】にご協力をお願いいたします。

※ ご予約時または当日、お客様の御名前と御連絡先を控えさせていただく事を予め御了承ください。

※ ご入館の際にはマスクをご着用ください。

## ～ ベートーヴェン生誕250年 ～

《運命》名曲ガイド。今年生誕250年のベートーヴェンの代表作・交響曲第5番《運命》。ヴァイオリン&ピアノ DUO 版の演奏とともにお届けします。傑作のひとつピアノ・ソナタ《熱情》、そして彼を尊敬し多大な影響を受けたシューベルトの作品を通して、ベートーヴェンの奇跡を辿ります。



Ludwig van Beethoven (1770-1827)

### 上野 美科 (Mishina Ueno)



©Tomoko TAKAI

Peabody音楽院(米)にてヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学卒業。光永俊彦、石井志都子、山口裕之の各氏に師事。バロック・ヴァイオリンを戸田薫女史に師事。A. コックス、A.スコチッチ、澤和樹、有田正広、中野振一郎、木野雅之各氏らと共に。宇部市民オーケストラ定期演奏会にて、山下一史氏(指揮)とメンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲を共演。福岡古楽音楽祭、防府音楽祭、山口県総合芸術文化祭などに出演。2014年より《湧き上がる音楽祭 in 北九州》祝祭管弦楽団のゲストコンサートミストレスを務めるほか、様々なオーケストラの首席奏者として招かれる。2011、有田正広・千代子氏らと『NHK名曲アルバム』収録。浜松楽器博物館コレクションシリーズ37『デュプリ全集Ⅱ～18世紀フランスの雅～』を中野振一郎氏とともに収録(コジマ録音)、レコード芸術準特選。2012、『女神たちの饗宴～18世紀ロココの宮廷を彩った音楽』を収録(コジマ録音)、レコード芸術準特選、『音楽現代』推薦。2017『詩人の夢～ソプラノと弦楽四重奏によるドイツ歌曲集』(レック・ラボ)、レコード芸術推薦、『音楽現代』推薦。響ホール音楽アウトリーチ事業2008～15年度登録アーティスト。2016年より、《月見の里 室内楽アカデミー》に担当講師として招聘される。2012年より、地元山口県宇部市のヒストリア宇部にて、レクチャー・コンサート《ひすとりあ音楽塾》を主宰。山口高校管弦楽部の弦楽トレーナーほか、後進の指導にもあたる。2008～2017年、響ホール室内合奏団コンサートマスター。元クラシカル・プレイヤーズ東京メンバー。北九州グランフィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター。KMA合奏団、Ensemble Noir、MIRAGE QUARTETメンバー。日本クラシック・コンクール審査員。山口県芸術文化振興奨励賞受賞。2020年1月から同年3月まで、イタリア・トリエステ市のヴェルディ・トリエステ歌劇場管弦楽団で研修。

### 永野 栄子 (Eiko Nagano)



北九州出身。5歳からピアノを学ぶ。全日本学生音楽コンクール第1位。桐朋女子高等学校を経て、桐朋学園大学卒業。在学中より演奏活動を行う。北九州音楽コンクール第1位 文部大臣奨励賞、日本音楽コンクール入選など多数受賞。北九州市民文化賞。モスクワ音楽院大学院へ留学し、研鑽を積む。チャイコフスキーコンクールにてセミファイナリスト。帰国後は、ソリストとして本格的に演奏活動を展開する一方、室内楽奏者、伴奏者としての厚い信頼を得て、これまでに篠崎史紀、豊嶋泰嗣、徳永二男、南紫音、岡崎慶輔、秋川雅史、豊嶋起久子、チェコフィル六重奏団など、数多くのアーティストと共に演奏を果たしている。演奏の傍ら、これまでに福岡女子短期大学、筑紫女学園大学、エリザベト音楽大学などにおいて非常勤講師を務め、自身の piano school でも後進の指導に情熱を注いでいる。また、行政の音楽教育プロジェクトにも携わり、オリジナリティ溢れるプログラムで学齢期の子供の育成に取り組んでいる。

飯塚新人音楽コンクール、鳥栖ピアノコンクール、全日本学生音楽コンクールなどの審査員。響ホール音楽アウトリーチ事業登録アーティスト。北九州国際音楽祭理事及び企画検討委員。類まれな音楽センス、鮮烈なアプローチ、これらが結実した演奏は、ほかに比類がない。演奏の合間に見せる人懐っこい、チャーミングなキャラクターで音楽ファンを魅了するとともに、愛すべき最高のピアニストである。



ヒストリア宇部(旧宇部銀行館) 宇部市新天町1-1-1  
(宇部市役所前) tel. 0836-37-1400

村野藤吾(文化勲章受章者)の設計による、経済産業省の近代化産業遺産。現在は、宇部市民文化の拠点になっており音響効果が優れていることから演奏会にも使われている。

